

JHL NEWS

No.7

2016年10月31日
●発行●
日本ハンドボールリーグ機構
会長 多田 博
東京都渋谷区神南1-1-1
電話 03-3481-2494

北國が8連勝 オムロン敗れ独走態勢に！

～第41回日本ハンドボールリーグ・第7週～

第41回日本ハンドボールリーグ・第7週は10月26、29、30日に男女11試合が行われ、男子はトヨタ車体ら上位チームが手堅く勝利を収め、女子も北國銀行が開幕からの連勝を8と伸ばした。次週は女子がブレイク期間に入り男子のみ7試合が組まれ、上位陣の直接対決がスタンドを沸かせそうだ。

29日宮城のトヨタ自動車東日本－トヨタ紡織九州は、前半序盤から一進一退が続いた17分過ぎ、退場者が出ていたところで6人攻撃を仕掛けた紡織に対し、東日本は松本のパスカットから山田が無人のゴールにシュートを決める一気に流れを引き寄せた。16-9と先行して迎えた後半も東日本が3連取でリズムをつかみ、濱口のミドルシュートなどで13分24-11として勝利を決定づけた。

三重の車体－湧永製薬は、開始早々に笠原のミドルシュートで先制した車体が5分には4-1とリード。その後、東江が活躍する湧永に逆転を許したが、18分過ぎから4点を連続ゲットするなど再逆転し、15-13と先行して前半を終えた。後半も点を取り合う展開が続いたが、車体は10分過ぎから藤本の2本の速攻などで4連取してリードを広げ、稻毛らで追撃する湧永を振り切った。

30日沖縄の琉球コラソン－大崎電気は、前半立ち上がりに4点連取した琉球が、その後もGK田村の好セーブでペースを握り、5点リードで前半を終えた。しかし、後半は序盤から大崎ペースで試合が進み、大崎が宮崎の連続得点などで16分17-17と同点に並んだ。琉球も必死の防戦に務めたが、大崎の厚い守りに阻まれ失速。20分以降も着実に加点した大崎が26-21で逆転勝利を収めた。

29日名古屋の女子・オムロン－広島メイプルレッズは、スタートから一進一退の攻防が続き、前半は8-7とオムロンの1点リードで終了。後半も前半同様、互いに得点を決め切れず重苦しい展開となったが、広島は17分のタイムアウト後から果敢にシュートを狙う積極的な攻撃で流れをつかみ、26分16-15と勝ち越したリードを死守して貴重な勝利をものにした。

続くH C名古屋－飛騨高山ブラックブルズ岐阜は、前半12分、戸塚の好セーブからの速攻をきっかけに名古屋が攻勢に転じ、終了間際には福井の通算200得点達成となるシュートで3点リードで折り返した。後半も名古屋が押し気味に試合を進め、一度は同点に追いつかれたものの、安齋、高宮らで突き放して20-17で白星をつかみ、6年ぶりのホーム戦勝利をサポーターとともに喜んだ。

三重の三重バイオレットアイリス－ソニーセミコンダクタマニュファクチャリングはスタートから1点を争う大接戦に。12-10と先行して後半に臨んだ三重は、いきなり2連続失点で同点とされたが、近藤、池原で3連取して再びリズムを取り戻すと17分には20-15とリードを広げた。ソニーも諸岡、安倍らで食い下がったが、勝機を見出すまでには至らなかった。

30日岐阜の三重－北國は、八十島のゴールで先制した北國が堅い守りから速攻を連発して好スタート。北國は中盤以降も横嶋、河田のロングシュートにGK寺田の好セーブが光り、さらに点差を広げた。16-6と北國リードで迎えた後半、三重もGK山根の奮戦などで必死の反撃を試みるが、角南、河田らで着実に加点した北國が29-13の圧勝で女王の貫禄を見せつけた。



首位を堅持した①北國・鰐場②車体・門山

第8週の日程

	福井	北陸電力福井体育馆フレア(えちぜん鉄道観音町駅徒歩5分)	13:00～	(男)	北 陸 電 力 × 湧 永 製 薬
11月3日(木)	愛知	中村スポーツセンター(地下鉄東山線中村日赤駅徒歩5分)	13:00～	(男)	豊 田 合 成 × 球 コ ラ ソ ン
	高知	高知県立体育馆(土佐電鉄「桟橋通2丁目」徒歩1分)	15:15～	(男)	大 同 特 殊 鋼 × ト ヨ タ 車 体
11月5日(土)	広島	マエダハウジング東区スポーツセンター(アストラムライン牛田駅徒歩3分)	14:00～	(男)	湧 永 製 薬 × 大 崎 電 気
	佐賀	神埼中央公園体育馆(JR長崎本線神埼駅徒歩5分)	15:00～	(男)	ト ヨ タ 紡 織 九 州 × ト ヨ タ 車 体
11月6日(日)	沖縄	21世紀の森体育馆(那覇バスターミナルより系統番号20バス「北部合同庁舎」徒歩5分)	14:00～	(男)	琉 球 コ ラ ソ ン × 大 同 特 殊 鋼

合成、大同が北電相手に順当勝ち

26日福井での北陸電力・豊田合成は、北電が藤坂、池上らの活躍で10-9と1点リードして前半終了。後半に入りてもアグレッシブなディフェンスから速攻につなげ、合成の7人攻撃失敗も重なってさらに勢いづいた。しかし、中盤以降、ミスを立て直した合成が武田のミドルシュートなどで19分20-19と逆転したあとで出村、小塩らで着実に点を重ねて27-22で勝利を握った。この試合で合成・武田が通算600得点を達成した。

29日の北電・大同特殊鋼は、大同が北電の高いディフェンスに対して着実なボール回しで得点を重ねて先行。北電も須坂、藤坂のミドルシュートをきっかけに反撃を試みるが、大同の強固な守りの前になかなか攻略の糸口をつかめず、7点ビハインドで前半を終えた。後半も大同が手堅い守りとエース東江を中心とした多彩な攻撃で危なげなく試合を進めた。

◆ 10月26日(水) 男子 福井・北陸電力福井体育馆フレア

豊田合成	27	(9-10 18-12)	22	北陸電力
5勝0分3敗				0勝0分7敗
<0/1> K 藤 戸	岩 永	K <0/1>		
0/ 0 権 原	藤 坂	10/16		
3/ 7 野 田	切 越	0/ 3		
1/ 2 上 田	久 保	0/ 0		
3/ 4 武 田	松 島	1/ 2 1/1		
2/ 3 津 波 古	須 坂	2/ 8		
4/ 6 ロ ベ ス	高 森	0/ 0		
K 藤 戸	小 川	0/ 0		
0/ 0 今 村	池 上	7/14		
3/ 7 樋 口	辻 K			
1/1 0/ 0 岡 山	横 川	0/ 0		
0/ 2 館 盛	中 山	0/ 0		
2/ 2 出 村	成 田	1/ 1		
5/ 6 小 塩				
3/ 5 橋 本				
K 佐 々 木				
1/1 26/44	6(FPP)9	21/44	1/1	
(シュート阻止率)				
0.400 4/10 藤 戸	岩 永	13/39 0.333		
0.333 6/18 藤 田	辻	0/ 0 0.000		
0.250 1/ 4 佐 々 木				
0.344 11/32 (GK)	13/39 0.333			
審判 (岡・東出)	観客 448人			



◆ 10月29日(土) 男子 宮城・大和町総合体育馆

トヨタ自動車 東日本 31 (16-9
2勝1分4敗) 20 トヨタ紡織 九州 1勝0分7敗

<0/1> K 永 瀬	中 島	5/10	K 田 中	岩 永	K <0/1>
6/ 7 濱 口	中 田	1/ 7	1/ 2 杉 山	藤 坂	6/ 9
7/ 8 山 田	上 田	3/ 5	3/ 3 野 村	切 越	2/ 3
1/ 1 川 端	中 本	1/ 1	3/ 7 藤 江	久 保	0/ 0
0/ 0 河 内	津 山	1/ 1	0/ 3 石 橋	松 島	2/ 2
1/ 1 松 本	本 荒 川	1/ 1	2/ 4 加 藤	須 坂	4/ 8
3/ 3 3/ 6 吉 田	岩 下 K		2/ 3 久 保 龍	高 森	1/ 2
9/13 玉 井	梅 本 0/ 0		4/ 5 平 子	小 川	1/ 2
<0/2> K 関 口	野 田 0/ 0		K 久 保 侑	池 上	2/ 9
0/ 3 桑 名	下 野 K <0/3>		3/ 8 池 辺	辻 K	
0/ 0 崎 前	藤 本 1/ 1		2/ 2 千 々 波	横 川	0/ 0
1/ 1 上 野	鈴 木 浩 2/ 3 3/ 3		0/ 0 下 村	成 田	0/ 5
0/ 3 堀	八 卷 1/ 2		5/10 東 江		
	鈴 木 優 0/ 0		0/ 2 上 原		
	酒 井 1/ 1		1/ 1 朴 重 奎		
			1/ 1 1/ 2 杉 本		

3/3 28/43 5(FPP)15 17/32 3/3

0.333 2/ 6 永 瀬 岩 下 5/15 0.333
0.409 9/22 関 口 下 野 7/25 0.280

0.393 11/28 (GK) 12/40 0.300
審判 (畠中・梅木) 観客 420人

◆ 10月29日(土) 男子 福井・北陸電力福井体育馆フレア

大同特殊鋼	28	(16-9 5勝1分1敗)	18	北陸電力
				0勝0分8敗
K 田 中	岩 永	K <0/1>		
1/ 2 杉 山	藤 坂	6/ 9		
3/ 3 野 村	切 越	2/ 3		
3/ 7 藤 江	久 保	0/ 0		
0/ 3 石 橋	松 島	2/ 2		
2/ 4 加 藤	須 坂	4/ 8		
2/ 3 久 保 龍	高 森	1/ 2		
4/ 5 平 子	小 川	1/ 2		
K 久 保 侑	池 上	2/ 9		
3/ 8 池 辺	辻 K			
2/ 2 千 々 波	横 川	0/ 0		
0/ 0 下 村	成 田	0/ 5		
5/10 東 江				
0/ 2 上 原				
1/ 1 朴 重 奎				
1/ 1 1/ 2 杉 本				

1/1 27/52 2(FPP)4 18/40 0/0

0.250 1/ 4 田 中 岩 永 11/30 0.367
0.423 11/26 久 保 侑 辻 3/11 0.273

0.393 11/28 (GK) 12/40 0.300
審判 (北山・貝田) 観客 386人

◆ 10月29日(土) 男子 三重・員弁運動公園体育馆

トヨタ車体 29 (15-13
6勝0分1敗) 24 湧永製薬 3勝2分2敗

1/ 1 笠 原	志 水 K <0/2>		2/ 4 小 澤	琉球
4/ 6 高 智 谷 村	0/ 0		1/ 1 平 子	コラソン
1/ 1 内 海 成 田	3/11		3/ 5 柴 山	3勝1分3敗
2/2 5/ 7 藤 本 野 村	3/ 4 0/1		4/ 6 宮 崎	
0/ 0 藤 田 東 江	2/ 8 1/2		0/1 3/ 6 東 長 濱	
1/ 2 高 木 小 賀 野	0/ 1		3/ 3 森	
6/ 8 津 屋 佐 藤	0/ 0		0/ 1 小 室	
<1/2> K 加 藤 稲 毛	5/ 7		田 村 K	
2/ 3 岡 元 矢 田	0/ 0		松 信 0/ 1	
0/ 0 玉 原 仁 平	0/ 0		内 田 武 K <1/2>	
0/ 0 富 永 仁 平	2/ 4		0/ 0 夏 山 石 川 8/12	
<1/1> K 松 村 今 井	1/ 1		K 村 上 名 嘉 0/ 0	
1/ 1 崎 前 中 浦	2/ 2		1/ 3 植 垣 健 中 村 0/ 0	
3/ 3 渡 部 新 名	3/ 4		0/ 1 時 村 連 1/ 1	
K 甲 萩 原 K			4/ 9 信 太 水 野 0/ 0	
3/12 門 山 福 田	2/ 2		1/1 2/ 3 元 三 村 0/ 0	
			0/ 0 植 垣 貴 趙 顯 章 4/13	

2/2 27/44 7(FPP)3 23/44 1/3

0.000 0/ 0 加 藤 志 水 14/41 0.341
0.167 1/ 6 松 村 萩 原 0/ 0 0.000
0.379 11/29 甲 萩

0.343 12/35 (GK) 14/41 0.341
審判 (河合・臼井) 観客 600人

◆ 10月30日(日) 男子 沖縄・豊見城市民体育馆

大崎電気	26	(8-13 5勝1分1敗)	21	琉球
				コラソン
				3勝1分3敗
2/ 4 小 澤	伊 計	0/ 1		
1/ 1 平 子	村 山	1/ 4 1/1		
3/ 5 柴 山	赤 塚	0/ 0		
4/ 6 宮 崎	福 田	1/ 4		
0/1 3/ 6 東 長 濱	大 和 田	0/ 0		
3/ 3 森	牧 山	5/ 6		
0/ 1 小 室	田 村 K			
松 信 0/ 1	松 信	0/ 1		
2/ 3 岩 永	内 田 武 K <1/2>			
0/ 0 夏 山 石 川 8/12				
K 村 上 名 嘉 0/ 0				
1/ 3 植 垣 健 中 村 0/ 0				
0/ 1 時 村 連 1/ 1				
4/ 9 信 太 水 野 0/ 0				
1/1 2/ 3 元 三 村 0/ 0				
0/ 0 植 垣 貴 趙 顯 章 4/13				

1/2 25/45 4(FPP)2 20/42 1/1

0.474 18/38 木 村 田 村 15/40 0.375
0.000 0/ 0 村 上 内 田 武 0/ 0 0.000

0.474 18/38 (GK) 15/40 0.375
審判 (川端・今泉) 観客 2513人

第8回チャレンジ・ディビジョン

〈Aブロック〉

第8回チャレンジ・ディビジョンは新潟でAブロックの4試合が行われ、首位のH ONDAを1敗で追う2位のH C春日井が、地元開催で意欲に燃えたTEAM NIIGATAに22-33と苦杯をなめる波乱があった。

10月29日新潟・上越市柿崎ドーム

H C春日井 25 (12-9
13-10) 19 仙台大学

トヨタ自動車 27 (14-8
13-11) 19 TEAM NIIGATA

10月30日新潟・上越市柿崎ドーム

仙台大学 31 (15-13
16-9) 22 同朋クラブ

TEAM NIIGATA 33 (18-9
15-13) 22 H C春日井



広島・門谷



名古屋・戸塚

飛騨高山の連敗脱出ならず

30日岐阜の飛騨高山ブラックブルズ岐阜-ソニーセミコンダクタマニュファクチャリングは、ソニーが1人退場のピンチにC P 6人攻撃を仕掛けるなど効果的な得点で前半を13-11とリード。後半に入り、飛騨高山は比嘉(美)のサイドシュートやこの日通算200得点を達成した金恩恵の7mスローなどで粘り、27分19-20と迫った。しかし、ソニーは残り1分を切ってから錦織へのスカイプレーを成功させ、2点差として逃げ切った。

愛知のH C名古屋-広島メイプルレッズは、前半序盤から一進一退の展開が続いたが、中盤に入って速攻で3連取した広島が流れをつかみ、さらに23分過ぎには高山のカットインを軸に6連続得点を奪い大きく名古屋を突き放した。広島は16-7で折り返した後半も相手ミスを速攻につなげるなどで手堅く加点、試合の主導権を握ったまま28-16で快勝した。

◆ 10月29日(土) 女子 愛知・プラザ一体育館				◆ 10月29日(土) 女子 愛知・プラザ一体育館				◆ 10月29日(土) 女子 三重・員弁運動公園体育館									
広島メイプ ルレッズ 17 (7-8) 16 4勝0分4敗	オムロン 6勝0分2敗	H C名古屋 20 (12-9) 17 2勝0分6敗	飛騨高山ブラック ブルズ岐阜 17 (8-8) 0勝0分8敗	K 高 森 2/ 3 角 屋 2/ 3 青 山 1/ 3 村 田 1/ 8 真 繼 2/ 2 堀 川 0/ 4 笠 木 0/ 0 塩 木 2/2 4/ 5 門 谷 0/ 0 石 田 <0/3> K 板 野 0/ 0 國 廣 0/ 0 塩 田 3/10 高 山	山 中 K 澤 田 0/ 2 相 澤 1/ 2 吉 田 2/11 3/3 松 本 0/ 0 小 林 0/ 0 小 館 0/ 0 松 尾 4/ 9 永 田 1/ 1 石 井 2/ 7 宮 川 K <0/1> <0/3> K 板 野 0/ 0 國 廣 0/ 0 塩 田 3/10 高 山	0/ 0 中屋敷 0/ 0 馬 場 3/13 福 井 4/10 笠 原 0/ 0 丸 山 0/ 0 吉 田 3/ 6 竹 内 6/13 高 宮 2/ 4 水 谷 2/ 3 安 齋 K 瀧 澤 0/ 0 木 村 K 戸 塚	比嘉桃 1/ 4 宮 崎 4/ 9 0/1 池之端 2/ 4 比嘉美 0/ 0 中 村 0/ 2 松本淑 0/ 0 船 坂 0/ 0 廣 田 3/ 3 和 田 0/ 0 山 中 0/ 0 松本知 K 金恩恵 3/11 0/1 K 戸 塚	K 山 根 0/ 0 伊 藤 1/2 0/ 1 加 藤 4/ 6 近 藤 0/ 0 水 谷 0/ 0 佐 野 1/ 3 角 南 5/ 5 河 岩 K 岩 見 2/3 6/ 9 多 田 K 花 村 0/ 0 万 谷 田 口 K 友 野 0/ 3 田 中 4/ 6 陣 野 0/ 1	山 野 1/ 4 川 村 2/ 6 藤 田 2/ 5 鈴 木 1/ 3 諸 飛 岡 4/ 5 0/ 0 佐 野 1/ 3 角 南 7/12 岩 岸 K 網 谷 K <1/2> 錦 藤 0/ 0 0/ 0 万 谷 0/ 0 原 関 1/ 1 池 原 2/ 4 森 本 0/ 0 細 江	三重バイオ レットアイ 24 (12-10) 18 5勝0分3敗	ソニーセミ コンダクタ 24 (12-8) 18 3勝0分4敗	山 野 1/ 4 川 村 2/ 6 藤 田 2/ 5 鈴 木 1/ 3 諸 飛 岡 4/ 5 0/ 0 佐 野 1/ 3 角 南 7/12 岩 岸 K 網 谷 K <1/2> 錦 藤 0/ 0 0/ 0 万 谷 0/ 0 原 関 1/ 1 池 原 2/ 4 森 本 0/ 0 細 江					
2/2 15/38 9(FPP)2 13/42 3/3	0/0 20/49 4(FPP)3 17/43 0/2	3/5 21/37 4(FPP)3 18/39 0/0															
(シュート阻止率) 0.000 0/ 0 高 森 0.581 18/31 板 野	山 中 16/30 0.533 宮 川 2/ 3 0.667 白 石 0/ 0 0.000	0.000 0/ 0 瀧 澤 0.500 17/34 戸 塚	松本知 5/ 6 0.833 田 口 20/39 0.513	0.429 6/14 山 根 1.000 1/ 1 岩 見 0.286 4/14 花 村	飛 田 14/35 0.400 0/ 0 0.000 0/ 0 0.000												
0.581 18/31 (GK) 審判(仲野・藤坂)	18/33 0.545 観客 343人	0.500 17/34 (GK) 審判(佐藤・園谷)	25/45 0.556 観客 478人	0.379 11/29 (GK) 審判(松本・南川)	14/35 0.400 観客 595人												
◆ 10月30日(日) 女子 岐阜・飛騨高山ビッグアリーナ				◆ 10月30日(日) 女子 岐阜・飛騨高山ビッグアリーナ				◆ 10月30日(日) 女子 愛知・プラザ一体育館									
ソニーセミ コンダクタ 21 (13-11) 19 4勝0分4敗	飛騨高山ブラック ブルズ岐阜 0勝0分9敗	北國銀行 29 (16-6) 13 8勝0分0敗	三重バイオレット アイリス 5勝0分4敗	K 寺 田 3/ 6 田 道 3/ 6 鰐 場 5/ 6 角 南 0/ 0 塩 田 0/ 0 石 野 4/ 6 大 山 1/ 1 永 田 1/ 2 後 藤 0/ 0 翁 長 <1/1> K 茶 圓 3/ 8 横 嶋 6/10 河 田 <0/2> K 橋 本 2/ 3 八 島 1/ 1 深 田	山 根 K 0/ 0 伊 藤 0/ 2 2/ 3 近 藤 1/ 2 水 谷 0/ 0 佐 野 0/ 0 4/ 5 大 山 1/ 1 永 田 1/ 2 後 藤 1/ 6 多 田 K 茶 圓 1/ 5 万 谷 0/ 0 河 田 3/ 6 池 原 1/ 2 森 本 0/ 0 細 江	K 高 森 2/ 2 角 屋 1/ 3 青 山 2/ 3 村 田 4/ 7 真 繼 2/ 3 堀 川 0/ 0 塩 野 3/12 笠 竹 1/ 6 多 田 K 茶 圓 1/ 5 万 谷 0/ 0 河 田 3/ 6 池 原 1/ 2 森 本 0/ 0 細 江	中屋敷 1/ 3 馬 場 0/ 1 福 井 1/ 8 笠 原 1/ 4 丸 山 1/ 5 2/ 3 堀 川 2/ 2 角 南 5/ 8 高 宮 1/ 5 水 谷 2/ 4 石 野 K 板 野 <0/1> 0/ 0 國 廣 木 村 0/ 0 戸 塚 K	広島メイプ ルレッズ 28 (16-7) 16 5勝0分4敗	H C名古屋 2勝0分7敗								
5/12 山 野 4/ 9 川 田 1/1 4/ 5 藤 田 0/ 1 鈴 木 1/ 1 諸 岡 K 飛 田 0/ 0 矢 崎 0/ 1 安 倍 <0/2> K 網 谷 1/ 1 錦 織 5/ 7 藤 井 0/ 0 カルリ <0/1> K 関 澤 0/ 0 ダイバ	比嘉桃 1/ 4 宮 崎 4/ 8 池之端 2/ 3 比嘉美 2/ 3 中 村 1/ 1 松本淑 2/ 8 船 坂 0/ 0 廣 田 0/ 4 和 田 0/ 0 日 下 石 0/ 0 松本知 K <0/1> 金恩恵 1/ 4 2/ 2 田 口 K 友 野 1/ 3 田 中 2/ 3 1/ 1 陣 野 0/ 0	K 寺 田 3/ 6 田 道 3/ 6 鰐 場 5/ 6 角 南 0/ 0 塩 田 0/ 0 石 野 4/ 6 大 山 1/ 1 永 田 1/ 2 後 藤 0/ 0 翁 長 <1/1> K 茶 圓 3/ 8 横 嶋 6/10 河 田 <0/2> K 橋 本 2/ 3 八 島 1/ 1 深 田	山 根 K 0/ 0 伊 藤 0/ 2 2/ 3 近 藤 1/ 2 水 谷 0/ 0 佐 野 0/ 0 4/ 5 大 山 1/ 1 永 田 1/ 2 後 藤 1/ 6 多 田 K 茶 圓 1/ 5 万 谷 0/ 0 河 田 3/ 6 池 原 1/ 2 森 本 0/ 0 細 江	K 高 森 2/ 2 角 屋 1/ 3 青 山 2/ 3 村 田 4/ 7 真 繼 2/ 3 堀 川 0/ 0 塩 野 3/12 笠 竹 1/ 6 多 田 K 茶 圓 1/ 5 万 谷 0/ 0 河 田 3/ 6 池 原 1/ 2 森 本 0/ 0 細 江	中屋敷 1/ 3 馬 場 0/ 1 福 井 1/ 8 笠 原 1/ 4 丸 山 1/ 5 2/ 3 堀 川 2/ 2 角 南 5/ 8 高 宮 1/ 5 水 谷 2/ 4 石 野 K 板 野 <0/1> 0/ 0 國 廣 木 村 0/ 0 戸 塚 K	1/1 20/37 11(FPP)3 16/41 3/3	0/0 29/49 2(FPP)10 11/29 2/3	1/1 27/49 4(FPP)5 16/45 0/0									
0.000 0/ 0 飛 田 0.484 15/31 網 谷 0.000 0/ 0 関 澤	松本知 1/ 3 0.333 田 口 10/28 0.357	0.571 12/21 寺 田 0.000 0/ 0 茶 圓 0.333 1/ 3 茶 圓	山 根 10/35 0.286 岩 見 0/ 4 0.000 花 村 0/ 0 0.000	0.000 0/ 0 高 森 0.556 20/36 板 野 戸 塚 3/10 0.300	瀧 澤 14/34 0.412 戸 塚 3/10 0.300												
0.484 15/31 (GK) 審判(池淵・檜崎)	11/31 0.355 観客 811人	0.542 13/24 (GK) 審判(畠中・梅木)	10/39 0.256 観客 618人	0.556 20/36 (GK) 審判(仲野・藤坂)	17/44 0.386 観客 332人												

男女個人ランキング 第7週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1 石川 出 (琉球コラソン)	49点	(7試合)	1 笠木 美希 (広島メイプルレッズ)	43点	(9試合)
2 東江 雄斗 (大同特殊鋼)	47点	(7試合)	2 横嶋 彩 (北國銀行)	39点	(8試合)
2 趙 顯 章 (琉球コラソン)	47点	(7試合)	3 吉田 起子 (オムロ)	37点	(8試合)
4 小塩 豪紀 (豊田合成)	45点	(8試合)	4 高山 智恵 (広島メイプルレッズ)	33点	(9試合)
4 藤坂 知輝 (北陸電力)	45点	(8試合)	5 池原 綾香 (三重バイオレットアイリス)	32点	(9試合)
6 山田 隼也 (トヨタ東日本)	39点	(7試合)	6 河田 知美 (北國銀行)	31点	(8試合)
6 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	39点	(7試合)	7 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス)	30点	(9試合)
8 吉田 翔太 (トヨタ東日本)	36点	(7試合)	8 松尾 祐依 (オムロ)	28点	(8試合)
8 藤本 純季 (トヨタ車体)	36点	(7試合)	8 川村 杏奈 (ソニーセミコンダクタ)	28点	(8試合)
8 池上 直輝 (北陸電力)	36点	(8試合)	10 藤田 明日香 (ソニーセミコンダクタ)	27点	(8試合)
			10 高宮 咲 (H C 名古屋)	27点	(9試合)
			10 水谷 百香 (H C 名古屋)	27点	(9試合)

フィールド得点

1 石川 出 (琉球コラソン)	49点	(7試合)	1 高山 智恵 (広島メイプルレッズ)	33点	(9試合)
2 趙 顯 章 (琉球コラソン)	47点	(7試合)	1 笠木 美希 (広島メイプルレッズ)	33点	(9試合)
3 小塩 豪紀 (豊田合成)	45点	(8試合)	3 池原 綾香 (三重バイオレットアイリス)	32点	(9試合)
3 藤坂 知輝 (北陸電力)	45点	(8試合)	4 河田 知美 (北國銀行)	31点	(8試合)
5 東江 雄斗 (大同特殊鋼)	42点	(7試合)	5 横嶋 彩 (北國銀行)	28点	(8試合)
6 山田 隼也 (トヨタ東日本)	39点	(7試合)	5 川村 杏奈 (ソニーセミコンダクタ)	28点	(8試合)
7 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	37点	(7試合)	7 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス)	27点	(9試合)
8 池上 直輝 (北陸電力)	36点	(8試合)	8 鶴場 雅予 (北國銀行)	26点	(8試合)
9 門山 哲也 (トヨタ車体)	34点	(7試合)	9 河嶋 英里 (三重バイオレットアイリス)	25点	(9試合)
10 高智 海吏 (トヨタ車体)	30点	(7試合)	9 澤田 智美 (オムロ)	25点	(8試合)
			9 田中 茜 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	25点	(9試合)
			9 松尾 祐依 (オムロ)	25点	(8試合)
			9 吉田 起子 (オムロ)	25点	(8試合)
			9 福井 美樹 (H C 名古屋)	25点	(9試合)

シート率

(フィールド得点ベスト10を対象)

1 山田 隼也 (トヨタ東日本)	39点/ 60射 0.650	1 河嶋 英里 (三重バイオレットアイリス)	25点/ 36射 0.694
2 石川 出 (琉球コラソン)	49点/ 78射 0.628	2 澤田 智美 (オムロ)	25点/ 38射 0.658
3 高智 海吏 (トヨタ車体)	30点/ 48射 0.625	3 田中 茜 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	25点/ 39射 0.641
4 小塩 豪紀 (豊田合成)	45点/ 74射 0.608	4 池原 綾香 (三重バイオレットアイリス)	32点/ 51射 0.627
5 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	37点/ 62射 0.597	5 河田 知美 (北國銀行)	31点/ 50射 0.620
6 藤坂 知輝 (北陸電力)	45点/ 78射 0.577	6 鶴場 雅予 (北國銀行)	26点/ 42射 0.619
7 東江 雄斗 (大同特殊鋼)	42点/ 73射 0.575	7 横嶋 彩 (北國銀行)	28点/ 61射 0.459
8 趙 顯 章 (琉球コラソン)	47点/ 91射 0.516	8 高山 智恵 (広島メイプルレッズ)	33点/ 74射 0.446
9 門山 哲也 (トヨタ車体)	34点/ 66射 0.515	9 松尾 祐依 (オムロ)	25点/ 58射 0.431
10 池上 直輝 (北陸電力)	36点/ 85射 0.424	10 川村 杏奈 (ソニーセミコンダクタ)	28点/ 66射 0.424
		11 吉田 起子 (オムロ)	25点/ 59射 0.424
		12 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス)	27点/ 68射 0.397
		13 笠木 美希 (広島メイプルレッズ)	33点/ 94射 0.351
		14 福井 美樹 (H C 名古屋)	25点/ 85射 0.294

7mスロー得点

1 鈴木 潤 (トヨタ紡織九州)	18点	(8試合)	1 吉田 起子 (オムロ)	12点	(8試合)
2 藤本 純季 (トヨタ車体)	11点	(7試合)	2 横嶋 彩 (北國銀行)	11点	(8試合)
3 連基徳 (琉球コラソン)	10点	(7試合)	2 加藤 夕貴 (三重バイオレットアイリス)	11点	(9試合)
4 吉田 翔太 (トヨタ東日本)	9点	(7試合)	4 笠木 美希 (広島メイプルレッズ)	10点	(9試合)
4 東江 太輝 (湧永製薬)	9点	(7試合)	5 原 希美 (三重バイオレットアイリス)	9点	(8試合)
6 野田 祐希 (豊田合成)	7点	(8試合)	6 金 恩恵 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	7点	(9試合)
6 松島 良明 (北陸電力)	7点	(8試合)	6 水谷 百香 (H C 名古屋)	7点	(9試合)

シート阻止率 (フィールドシートを受けた数が、男子9位・女子7位以内のGKが対象)

1 岩下 祐太 (トヨタ紡織九州)	87本/ 216射 0.403	1 寺田 三友紀 (北國銀行)	116本/ 225射 0.516
2 甲斐 昭人 (トヨタ車体)	84本/ 224射 0.375	2 板野 陽 (広島メイプルレッズ)	139本/ 306射 0.454
3 木村 昌丈 (大崎電気)	89本/ 241射 0.369	3 山根 エレナ (三重バイオレットアイリス)	80本/ 177射 0.452
4 藤田 東吾 (豊田合成)	89本/ 259射 0.344	4 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ)	74本/ 169射 0.438
5 久保 侑生 (大同特殊鋼)	80本/ 240射 0.333	5 山中 紘里奈 (オムロ)	75本/ 179射 0.419
5 志水 孝行 (湧永製薬)	65本/ 195射 0.333	6 田口 舞 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	118本/ 290射 0.407
7 田村 卓大 (琉球コラソン)	54本/ 170射 0.318	7 瀧澤 瞳子 (H C 名古屋)	66本/ 164射 0.402
8 岩永 龍哉 (北陸電力)	75本/ 257射 0.292		
9 関口 勝志 (トヨタ東日本)	60本/ 212射 0.283		

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 伊藤 浩太郎 (湧永製薬)	4本/ 8射 0.500	1 瀧澤 瞳子 (H C 名古屋)	4本/ 10射 0.400
2 田中 雄大 (大同特殊鋼)	3本/ 8射 0.375	2 宮川 裕美 (オムロ)	5本/ 15射 0.333
2 木村 昌丈 (大崎電気)	3本/ 8射 0.375	3 山根 エレナ (三重バイオレットアイリス)	2本/ 9射 0.222
4 松村 昌幸 (トヨタ車体)	3本/ 9射 0.333	4 板野 陽 (広島メイプルレッズ)	3本/ 24射 0.125
5 藤戸 量介 (豊田合成)	4本/ 14射 0.286	5 網谷 涼子 (ソニーセミコンダクタ)	1本/ 9射 0.111

第41回日本ハンドボールリーグ成績表

第7週第3日目終了 10月30日

順位	男子	トヨタ車体	大崎電気	大同特殊鋼	豊田合成	湧永製薬	琉球コラソン	トヨタ自動車東日本	トヨタ紡織九州	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差	
1	トヨタ車体	23 ● 30	23 ● 30		29 ○ 27	29 ○ 24	37 ○ 29	30 ○ 24	39 ○ 26	28 ○ 24	7	6	0	1	12	215	184	31	
2	大崎電気	30 ○ 23		28 ○ 21	27 ● 30	24 △ 24	26 ○ 21		24 ○ 19	36 ○ 31	7	5	1	1	11	195	169	26	
3	大同特殊鋼		21 ● 28		28 ○ 25	20 △ 20	31 ○ 30	27 ○ 26	32 ○ 24	28 ○ 18		7	5	1	1	11	187	171	16
4	豊田合成	27 ● 29	30 ○ 27	25 ● 28		24 ● 30		33 ○ 25	27 ○ 19	27 ○ 22	8	5	0	3	10	220	202	18	
5	湧永製薬	24 ● 29	24 △ 24	20 △ 20	30 ○ 24		23 ● 34	25 ○ 24	24 ○ 23		7	3	2	2	8	170	178	-8	
6	琉球コラソン	29 ● 37	21 ● 26	30 ● 31		34 ○ 23		31 ○ 31	28 △ 24	29 ○ 26		7	3	1	3	7	202	198	4
7	トヨタ自動車東日本	24 ● 30		26 ● 27	25 ● 33	24 ● 25	31 △ 31		31 ○ 20	31 ○ 21		7	2	1	4	5	192	187	5
8	トヨタ紡織九州	26 ● 39	19 ● 24	24 ● 32	19 ● 27	23 ● 24	24 ● 28	20 ● 31		27 ○ 20		8	1	0	7	2	182	225	-43
9	北陸電力	24 ● 28	31 ● 36	18 ● 28	22 ● 27	22 ● 27		26 ● 29	21 ● 31	20 ● 27		8	0	0	8	0	184	233	-49

順位	女子	北國銀行	オムロン	三重バイオレットアイリス	広島メイプルレッスン	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	HC名古屋	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差	
1	北國銀行		26 ○ 20	30 ○ 19 29 13	24 ○ 18	30 ○ 15	27 ○ 16	29 ○ 14 23 15	8	8	0	0	16	218	130	88	
2	オムロン	20 ● 26		24 ○ 17	28 ○ 21 16	20 ○ 15	25 ○ 17 28 16	17 ○ 16		8	6	0	2	12	178	145	33
3	三重バイオレットアイリス	19 ● 30 13 29	17 ● 24		29 ○ 13 20 25	23 ○ 19 24 18	23 ○ 19	21 ○ 16		9	5	0	4	10	189	193	-4
4	広島メイプルレッスン	18 ● 24	21 ● 28 17 16	13 ● 29 25	25 ● 20	15 ● 24	20 ● 16 28 16	21 ○ 16		9	5	0	4	10	178	189	-11
5	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	15 ● 30	15 ● 20	19 ● 23 18 24	24 ○ 15		27 ○ 20	16 ○ 14 21 19		8	4	0	4	8	155	165	-10
6	HC名古屋	16 ● 27	17 ● 25 16 28	19 ● 23	16 ● 20 16	20 ● 27		18 ○ 15 20 17		9	2	0	7	4	158	210	-52
7	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	14 ● 29 15 23	16 ● 17	16 ● 21	16 ● 21	14 ● 16 19 21	15 ● 18 17 20			9	0	0	9	0	142	186	-44

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。